

■ 病院情報システム導入が円滑に行かない理由

- 1) 病院様とベンダーの認識や考え方の相違
 - ・設計思想/常識・慣習・用語
- 2) 病院様側の情報システムに関する知識不足
 - ・目的の明確化が出来ない ⇒ (目的不明)
 - ・基本要件策定が出来ない ⇒ (重要性認識不足)
- 3) 病院様内の意思決定の不明確さ・遅延によるたび重なる追加要望や仕様変更
 - ・業種毎に異なる立場による要求の差異 ⇒ (組織としての決定タイミングと方法不明)
- 4) 医療の特性
 - ・業務が一律でなく、患者の状況変化による変更は繁茂
 - ・多業種が多部署で横断的な作業に従事し、時間場所が移動する
 - ・医療制度、医療保険制度の頻回な変更 → 医事会計システムが制約条件になる
- 5) ベンダーが医療業務を熟知していない
 - ・ソフト開発者は医療現場を理解していないことが多い
 - ・メーカーは自分の商品が一番と思っている
 - ・パッケージ化を優先とするため、現場に合わせることを嫌う

医療現場特融の問題が山積しています。中途半端に始めたことで、収集がつかなくなる例がたくさんあります。私たちは、同じような失敗を繰り返さないように説明をし、同意を得ながら完成までご支援をいたします。